



重富小学校 学校便り

令和7年度 11月号

創立137周年
(重富小HPアドレス)

<http://www12.synapse.ne.jp/sigetomisyo/>

学校
教育
目標

「剣の平」に誓う 光り輝く重富の子

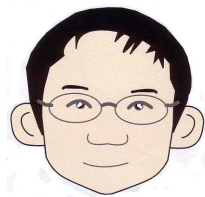
学校キャッチフレーズ

well-beingな学校

運動会

感動

校長 平 千力



「白組の勝利を願って エール」、「カメハメハー」、「赤組頑張れ」
運動会前のある日の昼休み。1年生の会話です。1年生だけでなく、すべての学年の子供たちが、応援歌を歌っていました。みんな、楽しそうです。子供たちみんな運動会一色でした。

昼休みの度に、応援団が校庭で練習をしました。暑い中、熱い思いで練習をしていました。そして、それを憧れの眼差しで見ている下級生……。

当日の赤、白組の4人の応援団長のエール、競技中の全校児童の帽子を振り回し、大きな声での応援。そして、全校児童による応援合戦。心が震えました。

最後の赤白リレーも感動そのものでした。

閉会式でも申しましたが、どの学年も、どの学級も、そして、どの人も、本当に最後まで一生懸命張り、声を出した運動会でした。自分の種目はもちろんですが、他の学年の種目に、全力でみんなで応援した運動会。5・6年生はもちろんですが、他の人を応援しようとする1～4年生の思いが伝わる素晴らしい運動会でした。

私は、10日ほど前から運動会の天気心配で、あらゆる天気予報を見ていました。しかし、どの天気予報も雨、雨、雨。60%。しかも、運動会のある土、日だけ雨。途方に暮れましたが、子供たちの喜ぶ顔が見たい。保護者の皆様や地域の方々が見たい。裏山が人でいっぱいになる光景が見たい……。

今まで2人の学校事務員さんが毎日毎日、汗だくで草刈りをしていました。最後の1週間は私も加わり3人で裏山の草刈りをしました。裏山で家族みんなでお弁当を食べている光景を思い浮かべながら。当日は絶対に晴れると信じながら草刈りをしました。

当日、見事な快晴。神様は見放してはいませんでした。昼食時間に私は、裏山をのぞきに行きました。すると、たくさんの人、人、人……。みんな笑顔でお弁当を囲む姿。本当に嬉しかった。教室ものぞきました。体育館周辺、校門周辺ものぞきました。どこも大入り満員。昨年の倍くらいの来場者。本当に感謝しかありません。

前日まで、そして当日、いろいろな裏方をさせていただいたPTA役員の皆様。閉会式後、あっという間にできた後始末。保護者や地域の皆様のおかげです。

人は、感じることで心が動かされます。私は、このような光景を見て、感動しました。心がゆさぶられ優しい気持ちになりました。

人はどんなときに感動し、心をゆさぶられるのでしょうか。

誠実にひたむきに一生懸命頑張っている姿、自分以外の誰かのために必死に頑張っている姿、この日のためにどんな辛い努力を重ねてきたのだろうと想像させられる姿、決して諦めないという気持ちが伝わってくる姿、我が子のために必死で頑張ろうとする保護者の姿。そんな姿に触れたとき人は心をゆさぶられると私は思います。

ただひたむきに努力することが本当は一番難しいということ、実は人間は分かっているから心をゆさぶられるのではないかと私は思います。だからこそ、損得や変な計算がなく、ただ無心に一生懸命に生きている姿に触れたとき、これまでの自分と重ねて、ひたむきさに感動し、その姿にエールを送るのだと思います。

まさに、そのエールを感じた、第79回の運動会でした。児童の姿に、保護者や地域の方々の姿に、そして、職員の姿に、まさに感動し、心をゆさぶられた運動会でした。本当にありがとうございました。



「運動会 開会式の様子」

